

～ “魅力的な公共交通から進めるヒト中心のまちづくり” を考えます～  
「沼津まちなかデザイン会議 Vol.6」の開催

要 旨

沼津市では「沼津市中心市街地まちづくり戦略」で目指すヒト中心の公共空間の創出に向けて、OPEN NUMAZU の取組をはじめ、様々な検討を進めているところです。

今回、多様な移動手段や魅力的な公共交通について考え、車以外の移動手段の選択肢や、まちなかの魅力を再発見するきっかけの場とするため、沼津まちなかデザイン会議を開催します。

概 要

- 1 日 時 令和5年3月23日(木)19時15分～21時00分
- 2 場 所 沼津ラクーン6階(沼津市大手町3-4-1) + オンライン
- 3 内 容 ① 「沼津市の公共交通の取組」の紹介  
② PLAYER TALK: 「交通事業者の取組と課題」  
沼津市の公共交通を担う4社  
(伊豆箱根バス、東海バス、富士急シティバス、静岡県タクシー協会 沼津・三島支部)  
③ GUEST TALK: 「魅力的な公共交通のつくり方」  
中村 文彦 氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授)  
④ CROSS×TALK: 「みらいの沼津の公共交通のあり方」



▲詳細情報  
(沼津市 HP)



PLAYER  
交通事業者の皆さん

Cross  
×  
Talk



GUEST  
中村文彦氏



お問い合わせ先

沼津市役所 都市計画部 まちづくり政策課  
直通:055-934-4760

# 沼津まちなかデザイン会議

> 中心市街地まちづくり戦略 <

- Vol.6 -



PLAYER：交通事業者のみなさん

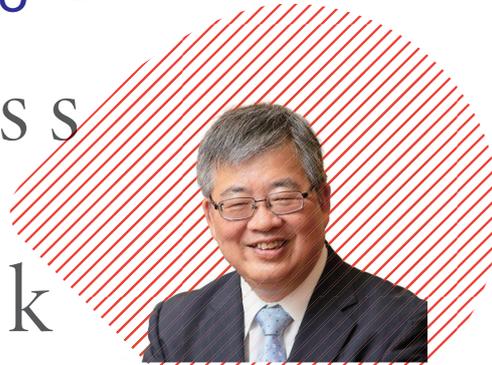
東海バス／伊豆箱根バス／富士急シティバス  
静岡県タクシー協会 沼津・三島支部

 富士急シティバス

 東海バス  伊豆箱根バス

静岡県タクシー協会 

Cross  
×  
Talk



GUEST：中村 文彦 氏

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 特任教授

1962年新潟市生まれ。東京大学卒業後、同大学で工学博士取得、東京大学助手、横浜国立大学教授などを経て、2021年より現職。一般社団法人JCoMaaS 代表理事、国土交通省交通政策審議会臨時委員。専門は、都市工学、都市交通計画、公共交通政策、モビリティデザイン。

主な著書に、『バスがまちを変えていく～BRTの導入計画作法』（共著/計量計画研究所/2016年）、『都市交通のモビリティ・デザイン～まちづくりと公共交通を中心に』（サン・ネット/2017年）、『余韻都市～ニューローカルと公共交通～』（編著/鹿島出版会/2022年）など。

## ● プログラム

- ① 「沼津市の公共交通の取組」の紹介
- ② PLAYER TALK：「交通事業者の取組と課題」
- ③ GUEST TALK：「魅力的な公共交通のつくり方」
- ④ CROSS × TALK

「みらいの沼津の公共交通のあり方」を考えます



沼津駅南口の中期イメージ

沼津駅周辺の市街地をヒト中心の魅力ある場所へと再生するため、2020年3月に「沼津市中心市街地まちづくり戦略」を策定しました。本企画では、まちづくり戦略の取組を沼津市より紹介するとともに、「沼津まちなかデザイン会議」と題し、全国で活躍するゲストをお呼びし、沼津でまちづくりに取り組む地域のプレイヤーと一緒に、沼津の未来のまちなかの姿を考えます。

## ● 開催日時

3 / 23 (木)

時間：19:15～21:00



> WEB 聴講はこちら <  
QR コードより特設 HP へ

定員：会場 50名 + WEB 聴講（無料）

主催：沼津市 問合せ先：都市計画部 まちづくり政策課都市計画係

E-Mail: mati-seisaku@city.numazu.lg.jp

TEL：055-934-4760

※沼津市 HP でも WEB 聴講の URL を掲載します。

## ● 会場

沼津ラクーン 6階（沼津市大手町 3-4-1）

